屋外(内)用

ブースター

(家庭用)

VU BOOSTER

増幅チャンネル FM・ch1~62

VUB33S

UHF BOOSTER

増幅チャンネル ch13~62 (VHFミキサー内蔵)

UB33S

DC15V方式

F型端子

33dB型

VHF・UHF または UHF の電波が弱くザラザラした 画面のときに使用すると、きれいな画像で受信でき ます。

(VUB33S)

FM・VHF・UHF帯域を増幅します。UHFは地上 ディジタル放送に対応した高出力になっています。

UB33S

MASter of PROduction

UHF帯域を増幅します。FM・VHF帯域は通過します。 UHF は地上ディジタル放送に対応した高出力になっ ています。

高性能・高信頼

優れたシールド性能

(特許出願中)

増幅部、電源部とも高周波部分を金属ケースでシールドし、さらに入・出力端子は、F型コネクターを使用していますから、外来電波による妨害を防ぐことができます。

余裕のある高出力

UHFは7波で103dB μ の出力レベルが得られますから、 伝送波数の多い地域で使用しても、障害のないきれいな 画像で受信できます。また、地上ディジタル放送移行期 のUHF多チャンネル受信にも対応します。

優れた機能

VU混合・別入力両用

VU混合入力・別入力の切換えができますから、ミキサー内蔵アンテナやVUミキサーを使用した、VU混合入力の場合でも使用できます。

FMカットスイッチ (VUB33S)

FM放送帯域をスイッチで「増幅」または「カット」できますから、FM電波の強い地域でもテレビの受信障害はありません。

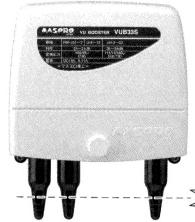
●ご使用の前に、この「取扱説明書」と「安全上のご注意」「ブースター使用上のご注意」をよくお読みください。

●お読みになったあとは,保存してください。

取扱説明書

VUB33S

増幅部



地上ディジタル放送対応

DIGITAL

このマークは、各種のディジタル放送を、より高画質で見るために、妨害電波の 影響を受けにくい、高いシールド性能 を備えた機器にマスプロ電エが表示し ている、信頼のマークです。

75Ωケーブルの太さに合わせて 防水キャップを切ってください。



VUB33S 電源部

過電流保護回路

増幅部と電源部の間でショートなどの異常が発生しても、過電流保護回路によって、電源部を保護します。

携帯電話信号除去フィルター切換スイッチ

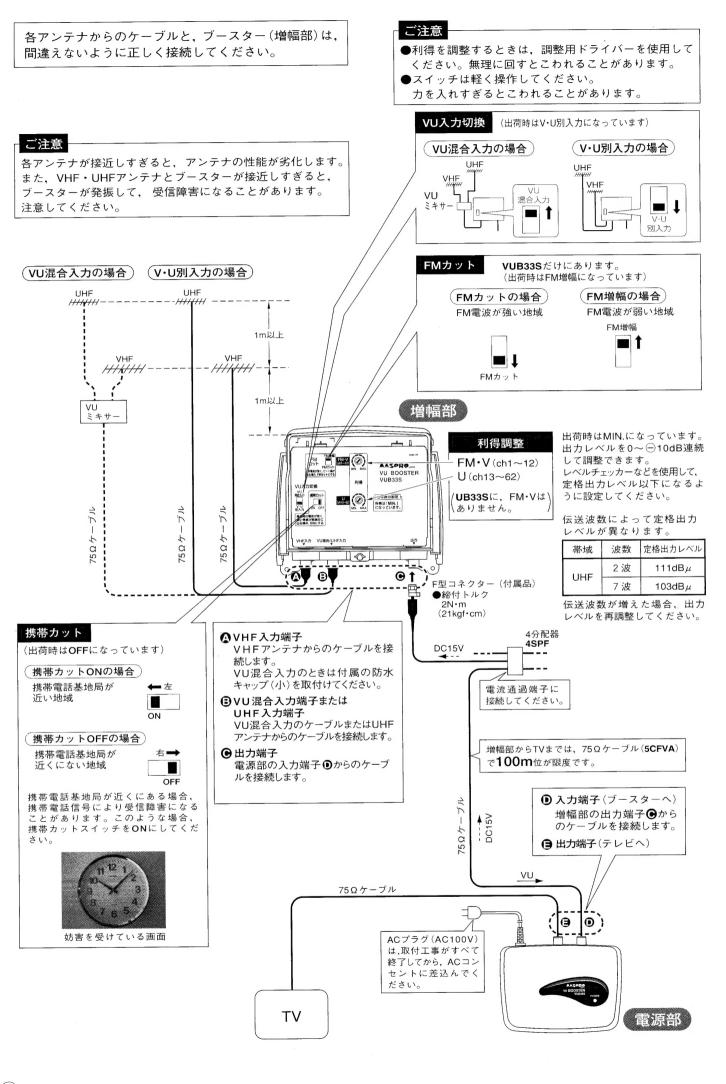
(特許出願中)

携帯電話で使用する帯域をスイッチの切換えにより、 カットできますから、携帯電話の基地局が近くにある地域でも、テレビ受信障害はありません。

フタはネジ止め式

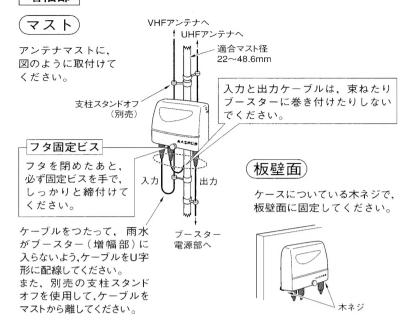
増幅部のフタはネジ止め式ですから、しっかりと固定できます。

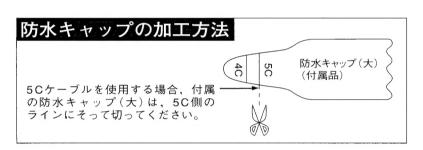
マルチメディアの ▲ A S P № 0 =マスプロ電 II=



取付方法

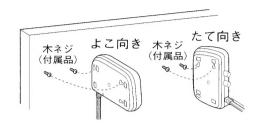
増幅部





電源部

板壁面にも取付けることができます。



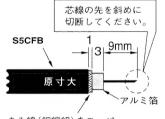
ご注意

- ●電源部をAMラジオの近くに置くと、 ラジオに雑音が入ることがあります。 できるだけ、ラジオと電源部を離し た状態でお使いください。
- ●電源部は、温度上昇を防ぐため、風通しのよい場所に設置してください。また、長期間ご使用にならないときは、ACプラグをACコンセントから抜いてください。

F型コネクター(FP5)の取付方法

- 加工する前に、ケーブルを付属の防水キャップ (大) に通してください。
- 接触不良やショートを防ぐため、プラグはていねいに取付けてください。

①ケーブルの加工



あみ線(銅編組)をニッパー (またはハサミ)で、1mm残して 切ってください。

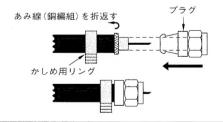
②芯線には白い膜が付いて います。

導通を良くするために, 必ず取除いてください。



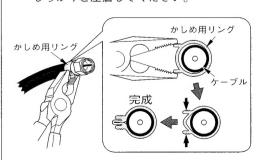
③プラグの取付

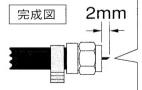
- 1. かしめ用リングに、ケーブルを通してください。
- 2. あみ線(銅編組)を折返してください。
- 3. プラグを強く押込んでください。



④かしめ用リングをペンチで圧着

プラグが抜けないようにプラグの根元で、 しっかりと圧着してください。





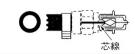
芯線が長すぎると,コネクターが破損 して機器が故障します。

芯線の長さは、必ず 2mmにしてください。

芯線は、まっすぐにしてください。

芯線が曲がっていると、ショートして機器が故障します。

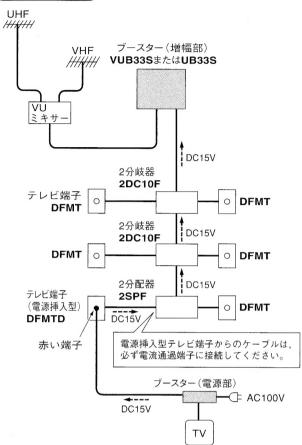




4端子の場合

UHE ブースター(増幅部) VHF //////// VUB33SまたはUB33S DC15V 電源挿入型テレビ端子からのケー ブルは, 必ず電流通過端子に接続 してください。 4分配器 4SPF DC15V テレビ端子 テレビ端子 (電源挿入型) DEMT **DFMT** 0 0 DFMT 0 **DFMTD** ブースター(電源部) ☐ AC100V 赤い端子 DC15V ΤV

6端子の場合



よい画質が得られないときは

- ●各アンテナからのケーブルが、それぞれの入力端子に正しく接続してあること を、もう一度確認してください。
- ●ブースターに、DC15Vが供給されているか確認してください。増幅部の出力端子に接続したケーブルのF型コネクターにテスターを接続して確認してください。

画像が出ない場合、著しくスノーノイズが出る場合

- ●増幅部の出力端子**⑥**にDC15Vがきているか確認してください。
- ●ケーブルが断線またはショートしていませんか。
- ●VU入力切換スイッチが正しく操作してありますか。

画面にビート縞・ワイパー現象が出る場合

- ●他の電波と混信していないか確認してください。(外部からの混信電波を止める以外に方法はありません)画質が最も良くなるように、各アンテナの方向を調整してください。
- ●ch1~3の画面に障害が出るときは、FMカットスイッチをFMカットへ切換えてください。(VUB33S)
- ullet VHF入力レベルが69~79dB μ の場合、利得調整ツマミを (Ξ) へゆっくり回してください。(**VUB33S**)
- ●VHFの入力レベルが79dB μ 以上、UHFの入力レベルが86dB μ 以上の場合、障害のある帯域(VHFまたはUHF)の入力端子に、別売のアッテネーターATT1.5、3、6、10、15、20を接続してレベルを下げてください。





スノーノイズ



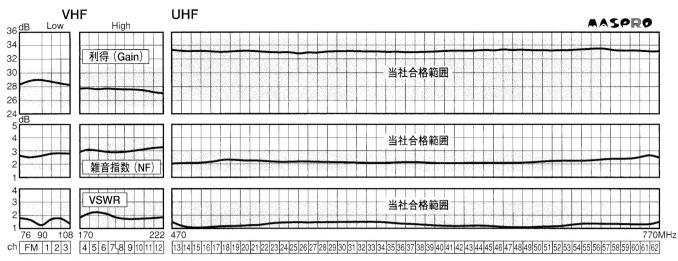
ビート縞



ワイパー現象

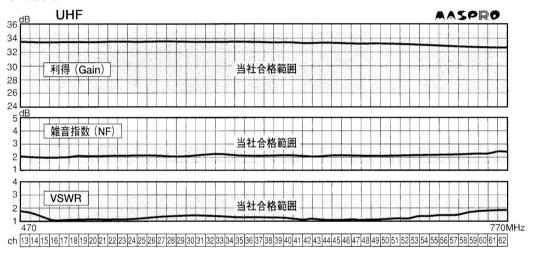
周波数特性 Frequency Characteristics

VUB33S



波形は、実測値の一例をそのまま記載したもので、作図はしてありません。

UB33S



波形は、実測値の一例をそのまま記載したもので、作図はしてありません。

マスプロの性能表に絶対うそはありません。 ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

ブースターは,正しくお使いください

ブースターを正しく取付けないと、ブースターが発振して、ご自宅やご近所のTVの映りが悪くなることが あります。

- ●入力端子・出力端子の配線は,取扱説明書にしたがって,正しく接続してください。
- ●入力と出力のケーブルは、束ねたりブースターに巻付けたりしないでください。
- ●アンテナマストに取付ける場合、VHF・UHFアンテナとブースター(増幅部)の間隔を1m以上 離してください。

詳しくは,別紙「ブースター使用上のご注意」をお読みください。

増幅部

			スタンで帰り					
項目 Items								
伝送周波数帯域 Frequency Range	76∼108MHz (FM•ch1∼3)	170~222MHz (ch4~12)	470~770MHz (ch13~62)					
利得 Gain	25~	26~35dB						
利得偏差 (P/V) Gain Response Flatness	3dB	5dB以内						
利得調整範囲 Gain Control Range	0~⊝10dB以.	0~ ⊝ 10dB以上 (連続可変)						
雜音指数 <i>Noise Figure</i>	1.5~3.5dB	1.5~4dB	1.5~3dB					
実用入力レベル※1 Operating Input Level	35.5 (がまん限) ~ 69dBµ (79dBµ ^{※2})	36(がまん限) ~ 69dBµ (79dBµ *2)	35(がまん限) ~ 76dBμ (86dBμ ^{※2})					
定格出力レベル Rated Output Level	100dB	111dBμ(2波) 103dBμ(7波)						
混変調/相互変調 Cross Modulation/Intermodulation	⊖46dB以下。	⊖46dB以下/ —						
VSWR		3以下						
入・出力インピーダンス Input /Output Impedance		75Ω (F型コネクター)						
電源 Power Requirements		DC15V 0.11A						
使用温度範囲 Temperature Range	⊝20~⊕40°C							
外観寸法 Dimensions	135(H) ×148(W) ×60(D) mm							
質量(重量) Weight	約430g							
シンボル Symbol	_>-							

実用入力レベルの最小値(がまん限)は、スノーノイズを完全に除去できませんが、実用になる限界です。 ※1 VHF(FM·ch1~12)は7波, UHF(ch13~62)は2波の値です。

+日 +4

⊝20~⊕40°C

135(H) ×148(W) ×60(D) mm

約420g

※2 利得を最小(利得を全)へいっぱいに回した状態)にしたときの、最大の実用入力レベルです。

電源部

MASOPO

MASPRO

MASPRO

規格

AC100V 50.60Hz

DC15V(最大0.11A)

75Ω (F型コネクター)

40(H)×124(W)×99(D)mm

4.2W

0.2~2dB

0~⊕40℃

約360g

マスプロの規格表に絶対うそはありません。 ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

項目 Items	規格
1次電圧 Primary Voltage	AC100V 50.60Hz
消費電力 Power Consumption	4.9W
直流出力電圧・電流 DC Output Voltage/Current	DC15V(最大0.11A)
入・出力インピーダンス Input/Output Impedance	75Ω (F型コネクター)
挿入損失 Insertion Loss	0.2~2dB
使用温度範囲 Temperature Range	0~⊕40°C
外観寸法 Dimensions	40(H)×124(W)×99(D)mm
質量(重量) Weight	約360g

マスプロの規格表に絶対うそはありません。 ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

電源部

1次電圧

挿入損失 Insertion Loss

使用温度範囲

Temperature Range 外観寸法

質量 (重量) Weight

Primary Voltage 消費電力 Power Consumption

項目

直流出力電圧・電流

DC Output Voltage/Current 入・出力インピーダンス Input/Output Impedance

MASPRO

防水キャッフ	プ(大)	····3個
"	(小,VHF入力端子用)…	…1個
木 ネジ(3×	15mm, 電源部取付用)…	2本
F型コネクタ	- (5C ケーブル用) ········	····5個

UB33S

使用温度範囲

外観寸法

シンボル Symbol

質量(重量) Weight

項目

增幅部

Îtems		格				
伝送周波数帯域 Frequency Range	470~770MHz (ch13~62)	76~222MHz (FM⋅ch1~12)				
利得 Gain	26~35dB					
通過帯域損失 Insertion Loss		0.5~1.5dB				
利得偏差 (P/V) Gain Response Flatness	5dB以内					
利得調整範囲 Gain Control Range	0~ ⊝ 10dB以上(連続可変)					
雑音指数 Noise Figure	1.5~3dB					
実用入力レベル*1 Operating Input Level	35 (がまん限) ~76dB μ (86dB μ **2)					
定格出力レベル Rated Output Level	111dBμ(2波) 103dBμ(7波)					
混変調 Cross Modulation	⊖ 46dB以下					
VSWR	باد	以下				
入・出力インピーダンス Input/Output Impedance	75Ω (F型コネクター)					
電源 Power Requirements	DC15V 0.09A					
(+ m : - + + + m						

実用入力レベルの最小値(がまん限)は、スノーノイズを完全に除去できませんが、実用になる限界です。 ※1 UHF (ch13~62) は2波の値です。

※2 利得を最小(利得を全)へいっぱいに回した状態)にしたときの、最大の実用入力レベルです。

7	4		E	35
	IJ	馮	П	Т

防水キャップ(大)3個
〃 (小,VHF入力端子用)······1個
木ネジ(3×15mm, 電源部取付用)2本
F型コネクター(5C ケーブル用)5個

製品向上のため仕様・外観は変更することがあります。

マルチメディアの

= 72%										
本社〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町										
営業部 TEL4	名古屋(052)802-2244									
工事営業部	/ (052)802-2225									
32 113 111 120	/ (052)805—3366									
インターネットホームペー	-ジ www.maspro.co.jp									
支店・営業所										
沖縄 (098) 854-2768 熊	本 (096) 381-7626									
鹿児島 (099) 812-1200 長	崎 (095) 864-6001									
底光局 (099) 612-1200	- (-t-) ()									

470-0194(本社専用都	番号)	愛知	県日進	市浅田町
				02-2244
工事営業部	4			02-2225
技 術 相 談 インターネットホー	1.N-			05-3366 spro.co.jp
営業所	24.	/ 0000	/w.iiia:	spro.co.jp
(098) 854-2768	熊	本	(096)	381-7626
(099) 812-1200	長	崎	(095)	864-6001
(099) 612-1200	福	岡(支)	(092)	531-3861
(0085) 25 2877	414	JAM	(000)	044 4006

下	関	(0832) 55-1130	Ž	₽	(059)	234-0261	横	浜	(045)	784-1422	郡	山	(024)	952-0095
徳	山	(0834) 32-2954	岐	阜	(058)	275-0805	渋	谷(支)	(03)	3409-5505	仙	台	(022)	786-5060
広松	島江	(082) 230-2351	名古	5屋(支)	(052)	802-2233	I	事営業部	(03)	3499-5631	盛	出	(019)	641-1681
松岡	丌	(0852) 21-5341 (086) 252-5800	I	事営業部	(052)	804-6262	秋蓮	東原	(03)	3255-7335	秋	=		862-7523
			豐	橋	(0532)	33-1500	青	戸	(03)	3695-1811		_		
	山	(089) 973-5656	静	窗	(054)	283-2220	Κ	-7	(0426	3) 37-1699	青	森	(017)	742-4227
高	知	(088) 882-0991					/ _	_ 1	10420	37-1033				
高	松	(087) 865-3666	松	本	(0263) 57-4625	Ŧ	葉	(043)	232-5335	斖	館	(0138	53-7355
姫	路	(0792) 34-6669					さい	たま	(048)	663-8000	札	幌	(011)	782-0711
神大	戸 阪(支)	(078) 843-3200 (06) 6635-2222	福	#	(0776)	23-8153	前	橋	(027)	263-3767	釧	路	(0154)	23-8466
	(20)	(06) 6632-1144	金	沢	(076)	249-5301	水	戸	(029)	248-3870	旭	Ш	(0166	25-3111
京	都	(075) 646-3800	新	澙	(025)	287-3155	宇者	[[]	(028)	660-5008	北	見	(0157)	61-0480

2K55-461

MASter of PROduction 生産の顕者

(6)

宮崎